

# 議会だより すまの



**12月定例会 No.134**

平成31年2月1日

発行：裾野市議会

## 主な内容

- 特集1) 裾野市でオリンピックが開催
- 特集2) 小中学校にエアコンが！
- 14人が一般質問で市政を問う

# 特集1 2市1町議員研修会で東京2020 裾野市は自転車競技男子ロード

ニゼロニゼロ

© 裾野市



## 1 自転車競技 ロードレースとは?

舗装路をロードバイクで走り、そのタイムを競う競技です。1896年の第1回大会から途切れることなく続く、伝統の競技の一つです。



※イメージです。

## 2 オリンピックでのコース

ロードレースは、東京都武蔵野の森公園をスタートし、富士スピードウェイにゴールします。

特に男子については、総距離=約244km、獲得標高=約4,865m、**最高到達点=1,451m(裾野市須山)**と高低差が非常にある山岳コースです。(下図)

7月24日の開会式翌日、**7月25日(土)**に男子ロードレースが開催されます。

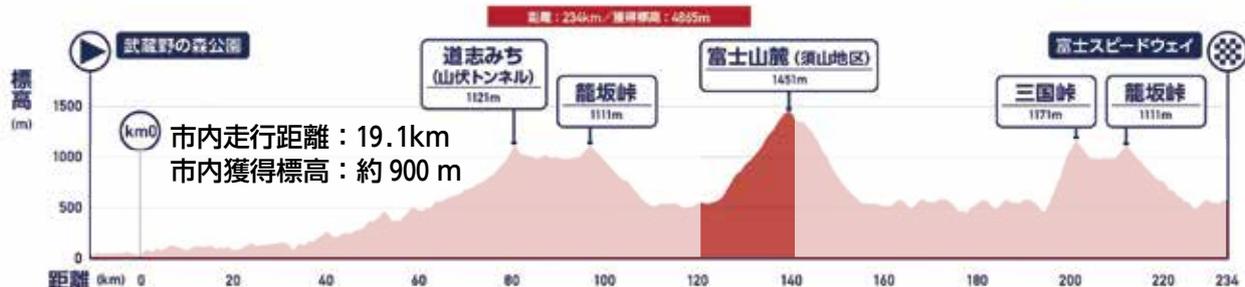
## ロードレース(男子)コースの全体



↑ 県関連 HP ↑



裾野市内コースの拡大図



# オリンピック・パラリンピックの研修を行いました レースの山場、最難関コースの舞台です

## 3 2市1町との関わり

静岡県内では、ロードレースが小山町、御殿場市、裾野市の2市1町で開催され、その他の自転車競技も伊豆の国市を中心に開催されます。

このことから、「県ならびに東部伊豆の市町とのさらなる連携が肝心」とのこと、その重要性を再認識しました。

小山町主催で行われた2市1町議員研修会の模様。  
講師は県スポーツ振興部の広岡部長。



また、静岡県では、本オリンピックでの競技開催を契機として、平成30年4月、県知事を議長とし、オリンピック終了後を見据えた【サイクリススポーツの聖地創造会議】を設立しました。



当日、選手たちはレース内で最大の高低差(約900m)を駆け上がります！  
(写真はコースの一部、富士山資料館周辺です)

## これからの取り組みについて

### 行政当局・議会では…

- オリンピック競技大会組織委員会などの速やかで継続的な連携を図りつつ、大会を成功に導く！
- コースや周辺道路の整備
- 当日の観戦や移動ルートなどの検討
- さまざまな安全対策への検討・協議
- オリンピック大会の遺産（レガシー）の創出に向けて検討

### みんなで…

- まずロードレースを知ろう！
- コースサポーターに参加しよう！
- 国内外からのサイクリストが「来てよかった」「走ってよかった」と実感できるおもてなしをやってみよう！



↑日本自転車↑  
競技連盟HP



スタンドのないロードバイクを使うサイクリストにとって  
サイクルロックが置いてある環境は、とても便利とのこと！

**市議会としても  
関係各所と連携し、  
裾野市の活性化の礎と  
なるよう取り組みます！**

# 9,300万円の増額

## 補正予算

### 総務分科会

#### 時間外縮減対策と時差出勤

**問** 時間外手当が増額となっているが、縮減対策として取り組んでいることは。また、時差出勤を取り入れているがその効果は。

**答** 前年度対比 20%の削減を目標にノー残業デー、時差出勤、働き方改革、事務の効率化などに取り組んでいる。時差出勤は、前年同期に比べ、30時間から40時間へ増加しており成果は出ている。(人事課)

#### 旧勤労青少年ホームの解体

**問** 解体予定時期は決まっているか。また、解体後の土地売却方法など目的は具体的に決まっているか。

**答** 消費税増税を見据え、2019年9月までの解体を予定している。解体後の土地は、利用目的などは指定せず、一般競争入札による公売を予定している。(行政課)

旧勤労青少年ホーム



2019年の9月までに解体が予定されています。

#### 公共施設利用アンケート

**問** 実施時期、対象者の抽出方法、対象施設などの詳細は。

**答** 学校施設を除く、文化、スポーツ、福祉施設を予定している。利用状況、維持管理の方策、必

要性などを確認するアンケートで、年度内に、1,000人を無作為抽出し実施する。(行政経営監)

#### 基幹業務システム改修

**問** マイナンバー制度に係る基幹業務システム改修委託の内容は。

**答** 住民票に旧姓を記載できることとなり、コンビニ交付で発行する住民票にも反映させるため。(企画政策課)

#### 美化センター補修工事

**問** 必要な部位や状況は。また、今後の稼働に影響ないか。

**答** 補修工事は、2号炉の前壁と後壁ノーズ部で炉内耐火物の落下が危惧される箇所。補修により未然処置が可能となり、今後の稼働に影響はない。(生活環境課)

### 厚生文教分科会

#### 道徳教科書の採択

**問** 道徳教科書採択に伴い、購入される教科書・指導書の数と内容は。

**答** 教科書は中学校分49冊と特別支援学校分12冊、指導書は学びの森配布分を含む64冊。東京書籍の「新しい道徳」を採用。(学校教育課)

新しい道徳の教科書



新たに教科となる道徳では、こちらの教科書を使用します。

# その他議案のチェック!

## 特別支援学級クラス新設

- 問** 新設に伴う備品で主なものは。
- 答** 衝立、多目的テーブル、カーペット、ベンチ、整理棚、雑巾がけスタンド、デジタルテレビなどを予定。(教育総務課)
- 問** 特別支援学級クラスが増える事で支援員の増員はどうか。
- 答** 県で正式なクラスとして増設になるため、担当教諭は正規の職員として県費で配置される。(教育総務課)

## 深良財産区繰入金による深良中備品購入

- 問** 中学校に配置されるテレビを7台とすると、1台あたり17万円弱になるが、内容は。
- 答** 40型テレビと、校内放送をデジタル信号に変換するための変調器を含む。(教育総務課)

## 放課後児童室

- 問** 放課後児童室へのエアコン設置設計委託は、東小と富岡第一小との事だが、深良小での対応は。
- 答** 深良コミセンの利用について調整中。
- 問** 放課後児童室で6年生までを受け入れるための債務負担であるが、委託料算出の詳細は。
- 答** 現在の入室者数と入室希望アンケートから利用者数を想定し算出している。(子育て支援課)



## 介護保険給付準備金基金

- 問** 基金の積み立て結果は。
- 答** 概算で3億6,000万円程となる。(介護保険課)

## 産業建設分科会

### オリンピック・パラリンピックPR

- 問** オリンピック・パラリンピックPR事業の取り組み時期が遅くないか。
- 答** 他市町の状況は確認しているが、8月のコース決定後の検討であり妥当な時期である。(産業振興課)
- 問** オリンピック・パラリンピック開催地PR用の横断幕を設置する箇所は。
- 答** 富士山資料館、須山支所、生涯学習センター、市民体育館、市役所の5箇所を予定している。(産業振興課)

**横断幕は現在作成中!!  
今年度末までに掲出予定**

### オリンピック自転車ロードレースコース整備

- 問** 市道1-16号線など(十里木地先)の道路補修は、オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会の現地確認で指摘を受けたのか。
- 答** 横断側溝蓋などの隙間や破損については、指摘を受けているが、日常的な管理として計画的な補修を行っていく。(建設管理課)

オリンピックコース(市道4155号線)とロードバイク



# その他議案のチェック!

## 道路新設改良に伴う電柱移設

**問** 負担金、補助金と交付金による電柱移設の詳細は。

**答** 電柱2本分で東電分、NTT分として1本当たり75万円を見込んでいる。(建設課)

## 市道1-26号線の進捗状況

**問** 市道1-26号線(公文名地先～農免道路)の事業進捗状況は。

**答** 予定通り平成30年度中に完了見込みである。(まちづくり課)



## 裾野駅前広場の暫定供用開始

**問** 裾野駅周辺整備事業の進捗状況は。

**答** 予定通り平成32年度末に暫定駅前広場の供用開始予定である。(区画整理課)



## 水道事業会計の企業債繰り上げ償還

**問** 繰り上げ一括償還する13件の企業債の利率は。

**答** 1.7%から4.75%である。(上下水道経営課)

## その他議案

### 議員と特別職職員手当の改定

**問** 議員と特別職の期末手当引き上げで、改正条例を上程しないとの議論はなかったのか。

**答** 上程しないという議論はなかった。県内各市のほとんどが引き上げ改定を予定している。(人事課)

### 公務による旅行で支給する旅費の改定

**問** 特別急行料金などは、近隣市町の状況を勘案したとのことであるが詳細は。また、日当について近隣市町の状況とこれまでの支給根拠は。

**答** 県東部各市のバランスを考慮し判断した。日当は、県、伊豆市が今回の提案内容と同様、磐田市と湖西市は全廃している。これまでは国の旅費法に基づいて支給していた。(人事課)

### 放課後児童室支援員の資格要件拡大

**問** 条例の一部改正によって、支援員の資格を取得できる基準が変わるのか。

**答** 「教員免許を有する者」とは、表記の違いであって、明確化したもの。「5年以上、放課後児童健全育成事業に従事した者であって、市長が適当と認めた者」とは資格取得の要件を拡大するもの。(子育て支援課)



# 12月議会の審議議案と結果

## 全会一致の議案

議案番号	議案の内容	結果
第67号議案	条例改正) 人事院勧告に基づき、一般職の任期付職員に支給する給料と期末手当の額を改める	原案可決
第70号議案	条例改正) 人事院勧告に基づき、職員に支給する給料と期末手当の額を改める	原案可決
第72号議案	条例改正) 建築基準法に基づく認定申請手数料、認可地縁団体に関する証明発行手数料を新たに追加する	原案可決
第73号議案	条例改正) 厚生労働省令の一部改正に伴い、放課後児童支援員となれる資格を追加する	原案可決
第74号議案	市道3路線の形状変更に伴う起終点の変更	原案可決
第75号議案	裾野市立深良中学校校舎の耐震・防水改修工事で、変更請負契約(契約金額の増額)を締結	原案可決
第77号議案	平成30年度国民健康保険特別会計補正予算(第2回)	原案可決
第78号議案	平成30年度後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1回)	原案可決
第79号議案	平成30年度介護保険特別会計補正予算(第2回)	原案可決
第80号議案	平成30年度水道事業会計補正予算(第2回)	原案可決
第81号議案	平成30年度下水道事業会計補正予算(第2回)	原案可決
報第9号	専決処分) 交通事故以外の事故に係る損害賠償の額の決定および和解の報告について	了承
議員提出議案 第6号	裾野市議会改革特別委員会設置に関する決議(案)について	原案可決
議員提出議案 第7号	小中学校の普通教室へのエアコン設置に際し、市民の負担を最小にかつ、可能な限り早期に設置完了する事を求める決議(案)について	原案可決

## 賛否が分かれた議案の概要と議員ごとの賛否内容

※賛成は○、反対は●、数字は議席番号を表しています。

※議長(土屋秀明)は同数以外、採決には加わりません。賛否同数の場合のみ「議長裁決」として表明します。

議席番号 議員名	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	結果	
	土屋 主久	増田 祐二	勝又 豊	浅田 基行	勝又 利裕	村田 悠	井出 悟	岩井 良枝	中村 純也	小田 圭介	杉山 茂規	二ノ宮 善明	佐野 利安	三富美代子	内藤 法子	岡本 和枝	小林 俊	賀茂 博美		土屋 秀明
第68号議案	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	●⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	●⑯	⑰	⑱	-	原案可決 賛成: 16 反対: 2
第69号議案	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	●⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	●⑯	⑰	⑱	-	原案可決 賛成: 16 反対: 2
第71号議案	①	②	③	④	⑤	●⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	-	原案可決 賛成: 17 反対: 1
第76号議案 修正動議	●①	●②	●③	●④	●⑤	●⑥	●⑦	●⑧	●⑨	●⑩	●⑪	●⑫	●⑬	●⑭	●⑮	●⑯	●⑰	●⑱	-	原案否決 賛成: 2 反対: 16
第76号議案	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	●⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	●⑯	⑰	⑱	-	原案可決 賛成: 16 反対: 2
第82号議案	●①	●②	●③	●④	●⑤	●⑥	●⑦	●⑧	●⑨	●⑩	●⑪	●⑫	●⑬	●⑭	●⑮	●⑯	●⑰	●⑱	-	原案否決 賛成: 3 反対: 15

(※1) 小中学校へのエアコン設置に関する特集を組んでいます。14・15頁をご覧ください。

**第68号議案 裾野市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正**

人事院勧告は、公務員労働者の代償措置であり、労使関係のない特別職の議員は人事院勧告に縛られるものではない。

議員報酬を改正する手続き・方法の問題だけでなく、市長より「行財政改革の取り組み」として示された内容、特に身の丈を超えたものと判断され、3年以内に廃止を予定しているとされた23事業は、市民生活に大きな影響を与えるものである。

金額の多寡ではなく、市民に十分な理解を得られないものであり、反対である。 岡本和枝議員

**反対  
です** **賛成  
です**

議員に支給する期末手当については、特別職報酬等審議会の審議事項ではなく、改定にあたっては、従来から一般職の職員の給与に関する人事院勧告を勘案して実施されてきたものであり、県内各市議会においても引き上げ改定される状況である。

今般の行財政構造改革については、今後の持続可能な財政運営を図っていくための歳出構造の見直しを目的とした取り組みであるとの市長からの説明もあり、今回の引き上げ改定との関連性はないものと判断する。 増田祐二議員

**第69号議案 裾野市特別職の職員の給与に関する条例の一部改正**

今回、行財政構造改革の取り組みが発表され、今後3年間で549事業の内198事業を見直す、668,164千円の歳出削減策が示された。

今回の内容は、その多くが地方自治体が本来守らなければならない市民の暮らしと福祉の関連事業を廃止、削減する方向となっており、市民生活に大きな影響を与えるものである。

このような時に、特別職の期末手当を引き上げることは、到底市民の理解を得られるものではない。これは金額の問題ではなく、姿勢の問題であると考え。 岩井良枝議員

**反対  
です** **賛成  
です**

特別職の職員に支給する期末手当については、特別職報酬等審議会の審議事項ではなく、改定にあたっては、従来から一般職の職員の給与に関する人事院勧告を勘案して実施されてきたものであり、県内各市においても引き上げ改定される状況である。

今般の行財政構造改革については、今後の持続可能な財政運営を図っていくための歳出構造の見直しを目的とした取り組みであるとの市長からの説明もあり、今回の引き上げ改定との関連性はないものと判断する。 増田祐二議員

**第71号議案 裾野市職員等の旅費に関する条例及び裾野市議会議員の議員報酬及び実費弁償等に関する条例の一部改正**

現行の日当について、一律200円とする説明を受けたが、現行の金額について国の基準のみとし、算出根拠が明確に示されていない。また、一律200円の根拠についても同様である。職員組合との同意を得たとのことであるが、変更案が職員全体に浸透しておらず、丁寧な議論がされたとは思えない。変更による大きな差額は何故生じたのか、納得のいく説明が得られなかった。当局の説明をそのまま受け取れば、長年過払い状態であったと解釈できる。施行日を平成31年4月1日とすると、それまで過払いと解釈される差額について、市民からどのように理解を得るか明確な説明はなかった。 村田 悠議員

**反対  
です** **賛成  
です**

現行の日当については、国の旅費法に基づき、条例で定めるところにより支給されている。

今回、行財政構造改革の取り組みを図る中で、旅行の実態に即した日当の見直しを行い、歳出抑制を図ることは大変評価できる。同様の事例は県をはじめ複数の自治体で実施されている。

また、特別急行料金等の支給要件緩和は、近隣市町との均衡を図るものであり必要な措置である。今回の見直しにより、昨年度ベースで約550万円の削減になる。市民も納得できる改正と考える。

削減の一部は、人材育成の財源として充てることをお願いする。 勝又利裕議員 岡本和枝議員

**第76号議案修正動議 裾野市一般会計補正予算(第3回)に対する修正動議 (反対討論なし)**

**賛成  
です**

第68号議案裾野市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正、第69号議案裾野市特別職の職員の給与に関する条例の一部改正に反対した。

原案には、議員、特別職の期末手当の増額が含まれているため、その増額分を予備費に組み替える修正案に賛成するもの。 岩井良枝議員

**第76号議案 裾野市一般会計補正予算(第3回)**

第68号議案裾野市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正、第69号議案裾野市特別職の職員の給与に関する条例の一部改正に反対した。

本補正予算案には、議員、特別職の期末手当の増額が含まれているため。 岩井良枝議員

**反対  
です** **賛成  
です**

第68号議案裾野市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正、第69号議案裾野市特別職の職員の給与に関する条例の一部改正が可決したことにより、速やかな補正予算を要するため。

増田祐二議員

**第82号議案 裾野市一般会計補正予算(第4回)**

⇒小中学校へのエアコン設置に関する特集を組んでいます。14・15頁をご覧ください。

# 14人が一般質問で市政を問う

## オリンピック・パラリンピック



二ノ宮善明議員

**問** 裾野市の考える東京 2020 オリンピック・パラリンピックの「意義」を伺う。

**答** 当市が持つ魅力を国内外にアピールすることが、更なる発展を遂げるための絶好の機会であると考えている。市民にとって文化・スポーツへの関心と多文化社会への関心を高める

良い機会であり、大会の感動を市全体で共有し、市民のシビックプライド醸成に繋げることと考える。

**問** その「意義」の達成に向けて、どのように推進していくのか伺う。

**答** 特命チーム「チーム 2020」を組んだ。このチームを中心に各部署でのオリンピックに向けての役割りを達成しつつ、横の連携とそれぞれの業務を補完し合い推進していく。

**問** 事前合宿誘致についての考えを伺う。

**答** オリンピックの事前合宿についての要望はしている。日本代表女子7人制ラグビーチームがすでに当市で合宿を組んでおり、オリンピックに向けての事前合宿誘致を、今後も引き続き働きかけを行っていく。

内藤法子議員

**問** オリンピックで、世界中の来訪者にそなえ、案内看板の見直しや外国語表記を含めたわかりやすいものが必要では。

**答** 市で管理する看板は今後点検などを実施し撤去と新設などを考えている。

浅田基行議員

**問** 自転車ロードレースの運営支援は、コースサポーターをコース上に配置し、おもてなしでは、コースに隣接する観戦スポットを設置するとあるがどう進めるのか考えは。

**答** コースサポーターの要請は現在 163 名で、配置場所などの変更で、今後人員変更になる可能性があり、集団観戦できるスポットは、国道 469

号線大野路付近から須山小学校前交差点付近の間に 2カ所、また富士山資料館付近に設置を計画。



## 組織・体制



井出悟議員

**問** データ利活用において、執行部と議会との間には高い壁の様な境界線があると感じる。データ利活用による根拠ある政策立案を推進するためには、データを持つ側の意識が非常に重要と考えるが、どの様に変えていくのか。

**答** 指摘の通り、データを持つ側がいつまでも内側に留め、表に出さない事が現状の要因のひとつであると考えている。オープンデータ、データ利活用を推進し、政策立案を進めていく体制づくりなどの方向性を推進計画で示している。



**問** 市議会は平成 29 年に高村市長に対して、執行部、市議会双方の ICT 利活用の積極的取り組みを提言した。「車の両輪」に例えるなら執行部 ICT 化、AI などの活用による徹底した効率化と質向上で最先端のタイヤに進化するが、一方の市議会は紙文化中心の昭和のチューブタイヤか、明治の馬車の車輪かもしれない。ICT 進度のアンバランスの是正に対する考えは。

**答** 一緒に取り組んでいく事は大切だと考える。議会のご判断にお任せしたい。

村田悠議員

**問** 大手自動車会社が 26 万平方メートルの工場跡地を利用し、自動運転の車を走らせるモビリティの街の計画が発表された。地目の変更から規制緩和など行政が企業と行うべきことが多くある。計画をスムーズに行うためにも担当部署を一時的にでも作るべきと考えるが。

**答** 必要な事務は当然来ると認識し、関係部署によるプロジェクトチームを立ち上げる。

# 14人が一般質問で市政を問う

**問** 市役所就業時間中に職員が喫煙する姿が多々見られるが就業規則の休憩時間内に基づいて定めるべきと考えるが。

**答** 平成31年1月より喫煙は休憩時間に限ることとする。

土屋主久議員

**問** 平成31年度予算編成の基本方針で、全ての事務事業において、事業目的・緊急度・必要性・費用対効果を検証し要求としているが、事務事業評価・検証をどのように行い、事業をスクラップ・アンド・ビルドするのか伺う。

**答** 各部局が、効果的な事務執行を促し、業務の選択と集中を加速、行財政構造改革の取り組みを進め、上半期の運営方針の進捗管理も同時に行い事業評価・検証・事業の見直しを行っている。

## 子育て



中村純也議員

**問** 共働き世代の増加もあり幼稚園よりも保育ニーズが増える中、保育士確保が急務だが、他市町との賃金格差の是正など、どのような対応をしているのか。

**答** 時給では長泉町が飛びぬけて高いが、年収比較では当市はトップレベル。働きやすい勤務が希望されており10月1日から短期間勤務可能な登録制を開始している。

**問** ニーズの違いから利用者が減っている幼稚園の施設面積を有効に活用するため、保育機能を併せ持つ子ども園に変えるべきでは。

**答** 以前から取り組みは推進してきたが、ひとりや子育てしやすい街の戦略として関係機関と協議の上、早急に子ども園化を進める。須山地区ではすでにアンケート実施の準備をしている。

須山幼稚園



認定子ども園  
(内閣府)

須山地区ではアンケートの準備を進めています。

**問** 当市の公立保育園数は県内でも多いが、希望園に入れない状況が続いている。民営化が公立の園にもたらす影響はいかに。

**答** 各々の良さが前面に出ることで、利用者がニーズに合った選択をできるようになる。それが更なる幼児教育や保育の質向上に繋がると考える。

浅田基行議員

**問** 放課後児童室は、来年度から6年生まで受入れ予定とされているが準備状況は。

**答** 東小、富一小は学校の余裕教室、南小は南児童館か余裕教室で交渉中、深良小は深良コミセン2階和室、西小は隣接する民家借家を確保する計画である。他の学校は現有施設で対応していく。



## 教育

内藤法子議員

**問** 小中学校の就学援助の入学用品費の支給は現状7月支給。実際に必要な入学前支給への変更を求める。

**答** 平成31年度新中学生の対象世帯に2月支給とする。小学生は来年度の実施にむけ研究していく。

佐野利安議員

**問** いじめにあった生徒や見かけた生徒が友達に知られることなく相談できるストップイットアプリを導入する考えは。

**答** 教職員が多角的に取り組んでいく方法のひとつとして、今後調査検証していく。



ストップイットアプリ

浅田基行議員

**問** 野球場冬季期間4カ月と陸上競技場の芝生エリアは半年間使えない状況であるが、利用できるような対策は。

**答** 西洋芝への転換や芝の養生シートの利用など養生期間の短縮を検討してきたが、コストの問題で実施に結びつかないのが現状である。

裾野市総合運動公園野球場



野球場・陸上競技場は、冬季期間の使用が望まれます。

## 医療・福祉



内藤法子議員

**問** 県のDV防止基本計画では、相談員・DV防止ネットワーク・基本計画の設置が求められているが、当市は未整備の状況でDV被害者の救済はどう対応するか。

**答** 相談件数は月に1件で、現状は職員で対応している。女性が相談しやすい体制を整える必要があるので、県と情報共有して判断する。相談員・ネットワーク・基本計画は考えていない。

岡本和枝議員

**問** 福祉センター佐野には包括支援センターや支援センターうぐいすなどが入っている。耐震性に問題があり2020年度までに取り壊すので移転先を探して欲しいとのこと。協議内容は。

**答** 市の委託事業者との間で移転先や機能の集約などを協議していきたい。また各団体の方々には、市で支援できる部分があれば協力していきたい。

**問** 福祉センター佐野の解体後の跡地はどうなるか。

**答** 健康福祉部門では西幼稚園・西保育園のこども園化が考えられる。しかし、更地にして市有地として他の用途としての検討もある。

福祉センター佐野



2020年度までに解体が予定されています。

小林俊議員

**問** 市営住宅条例第11条、連帯保証人がなくても入居可とすべきである。また、整備基準規則に合致しない住宅を改善計画もなしに放置している。市は規則を守るべきと考えるが。

**答** 連帯保証人の有無については研究する。整備基準規則に従い、整備をするよう努めていく。

## 産業



杉山茂規議員

**問** 過去に静岡市で実施の「狩猟の魅力まるわかりフォーラム」では、316人が参加し約8割が50歳代以下で、狩猟免許を取りたい人が70.8%とのアンケート結果がある。今までアプローチできなかった新たな層に対しPRが出来るこのフォーラムを当市で開催するために、県や国への働きかけの調査検討をしないか。

**答** 参加者も多く魅力的なので調査研究を行い、開催に向けて検討をしていきたい。

**問** 狩猟を行う新規参入者を増やすため、有害鳥獣捕獲従事者育成支援補助制度の導入は。



ニホンジカによる農作物被害は深刻です。

**答** 継続的な捕獲活動を行う上で担い手の確保が最優先に解決すべき課題であり、補助金制度の導入に向けて検討したい。

**問** 農水省の指針に、鳥獣被害防止計画作成時は、必要に応じ専門家の助言を得て、課題解決に取り組むよう示されている。専門的な見地を含め参考にしていけないか。

**答** 県東部農林事務所などの方も協議に加わっているが、さらに専門家の見地も参考にしていきたい。

土屋圭久議員

**問** 企業誘致は重要施策であり、企業を誘致する用地の確保が重要となるが、新たな工業団地整備をどのように考えているか伺う。

**答** 今年度、工場立地適地調査を実施中、調査結果を受けて今後の企業誘致につなげていく。

# 14人が一般質問で市政を問う



新富士裾野工業団地

企業立地が完了して、全区画操業中です。

## まちづくり

**岡本和枝議員** 問 橋本市の区画整理事業では施行区域を5.1ヘクタールに縮小したが国庫補助金18億3,863万円は返還しなかった。事業中止・地区縮小など国庫の返還が条件か。

**答** 国庫返還にはパターンがある。事業中止は間違いなく返還が出てくるのではないかと。しかし事業縮小・見直しなどでは返還がない場合もある。

**岩井良枝議員** 問 地区要望の改善が必要と判断される評価のものは、先延ばしせず予算を付けて改修する必要があると思うが。

**答** 緊急性の高いものが出てくるので、その部分が先にAになる。予算の範囲内で、採択の可能性があるものはB回答をしている。

**問** 森林環境譲与税で、呼子ニュータウンの住環境整備を進める考えは。

**答** 森林環境譲与税を投入することができる区域の森林であると考えているが、あくまでも森林整備が目的。整備の必要性・可能性など、地権者、林業経営体と協議、検討をしていく必要がある。

**小林俊議員** 問 すその一富岡ルートを岩波駅まで走らせないか。乗降場所も自由とすべきと考えるが。

**答** 岩波駅までとする可能性もある。ジャンボタクシーならばフリー乗降も可能性はある。

定時定路線型10人乗りタクシー



千福が丘～裾野駅間を結ぶジャンボタクシー

## くらし

**増田祐二議員** 問 公共交通網形成計画は、地域に対して実態に基づいた需要や交通手段の希望などは調査されているか。また新たな公共交通システムの研究の検討はどのような状況か。

**答** 過去の調査などでは、限定的な地域の調査は実施していない。しかし、地域主体による生活交通の導入、確保に向けた公共交通マニュアルを今後整備していき、運用できるよう進めているところである。

**問** 定住人口の増加、地域コミュニティの活性化、共助の推進の観点から、三世帯同居の支援は非常に有効だが、当局の考えは。

**答** 現在「三世帯同居による家族支援、支え合いを応援するための住宅新築、リフォームへの助成制度」の創設に向けて制度設計を進めている。具体的には、新たに三世帯同居を始める中学生以下の子どもがいる家庭を対象にして、裾野市商工会会員の方との契約に対して、4月から補助が実施できるよう進めていきたい。



**村田悠議員** 問 資源ごみ当番の時間は子どもを保育園に送らなければいけない、当番で仕事を休むことになったなど意見を多々いただいている。このことを広く市民意識調査で調べべきだと思うが。

**答** 市民意識調査の中で聞くということは、現在考えていない。

## 文化・観光



**佐野利安議員** 問 観光分野で使える基金を設置し、大規模な施設に対応できるようにしてはどうか。

**答** 観光施設の整備や改修が必要な部分が多くあり、観光分野の基金の設置に向けて検

討するよう指示する。

小林俊議員

**問** 深良用水通水 350 周年記念事業の価値をどのように捉えるか。事業の目的、実施主体、組織、費用負担、事業の内容、裾野市の協力体制、スケジュールはどうか。

**答** 先人の偉業を顕彰し、未来に伝え、広く発信していく大変重要な事業である。裾野市や芦ノ湖水利組合が主体となるが、地元の関係団体を含め実行委員会を組織し、市も必要な予算は検討する。また、記念誌を作り、事業内容と具体的なスケジュールは実行委員会で検討していく。



## 安心・安全・防災



勝又豊議員

**問** 台風 24 号の被害は、塩害の発生、避難所への避難など、今までにない対応が取られたかと思う。被害の記録、公開をして検証できる様にしてはどうか。

**答** 過去の記録を踏まえて、統一的なフォーマットを作って記録を残し、公開できる体制を作りたいと考えている。

## 財政



土屋主久議員

**問** 自動車製造工場の移転は、関連企業にも影響すると推察するが、個人市民税・法人市民税・固定資産税など、平成 30 年度をベースに、どれだけ影響するか伺う。

**答** 複数の関連企業があると推察しているが、現時点では影響がどの範囲まで及ぶか把握しておらず、市税収への影響額の算出に至っていない。

## その他

勝又豊議員

**問** 市議会議員選挙の投票率は 54.53% であったが、投票率向上と選挙公報への取り組みは。

**答** 期日前投票所を、市役所に加えて福祉保健会館 1 階ホールでも行った。選挙公報は裾野市ウェブサイトで見ることができる。

**問** 岡山県の高校で、「地域住民の願いを実現しよう」と高校生による市議会への陳情活動が行なわれ、生徒が積極的に政治参加する姿勢を養う事ができた。この様な取り組みの考えは。

**答** 中学校で「裾野市へ提言」と題して、裾野市について調べた事を発表する授業があった。

佐野利安議員

**問** マイクロ水力発電は、平常時地域で管理することでその一部の収益が地域のために使用ができ、地域振興に役立つ。災害時には優先的に発電した電力を地域に供給することができ水力発電に設置してあるバッテリーを避難所に持ち込むことができる。このような仕組みを市内に整備していく考えは。

**答** 小水力発電装置を設置するのに適した水路の有無、水利権、河川占用許可の課題がある。しかし、事業主体が明確になり実施して行く場合は、市は支援をしたいと考えている。



岩井良枝議員

**問** 2019 年 4 月 1 日に施行される森林経営管理法で、森林所有者の意向調査が最初の仕事になるが、どう進めていくか。

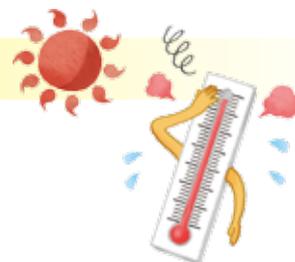
**答** 今年度森林台帳を整備して、土地と所有者を照合した台帳を作っていく。所有者への意向調査は、その後のこととなると考える。

# 特集2 12月26日臨時会で採決されました

## 12月議会第82号議案、臨時議会第83号議案を経て、

### 1 これまでの経緯と裾野市の取り組みについて

平成30年夏、災害とも言われる酷暑の中、市内小中学校でも教室の中は35℃を超えるような異常な暑さとなりました。このことを受け、9月議会で、「市内小中学校にエアコンを設置するための実施設計」として補正予算が上程され、全会一致で可決しました。



### 2 12月議会での第82号議案(リース方式でのエアコン設置のための補正予算)

12月議会では補正予算として、市内の小中学校の普通教室に対して、「リース方式」でのエアコン設置のための補正予算案が上程されました。

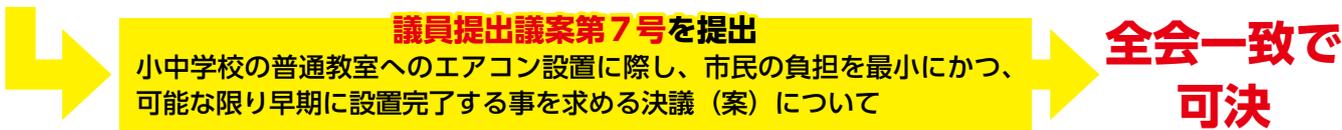
これに対して、「直接建設方式」で、さらなる検討の必要性をめぐり、議会で慎重に審議を行い、採決に際して、右のような討論が行われました。

リース方式	国の補助の対象外だが、2019年6月末までに設置完了予定。メンテナンス費なども含まれている。
直接建設方式	2019年12月末には設置完了予定で、国の補助(交付税・交付金)を受けられる。

### 3 第82号議案の採決結果:賛成少数で否決

議席番号 議員名	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	結果	
議案内容	土屋主久	増田祐二	勝又豊	浅田基行	勝又利裕	村田悠	井出悟	岩井良枝	中村純也	小田圭介	杉山茂規	二ノ宮善明	佐野利安	三富美代子	内藤法子	岡本和枝	小林俊	賀茂博美	土屋秀明	
第82号議案	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	平成30年度一般会計補正予算(第4回):リース方式でのエアコン設置のための補正																		原案否決 賛成:3 反対:15	

※賛成は○、反対は●、数字は議席番号を表しています。※議長(土屋秀明)は採決には加わりません。賛否同数の場合のみ「議長裁決」として表明します。



### 4 臨時議会での第83号議案(直接建設方式でのエアコン設置のための補正予算)

12月26日の臨時議会では、第82号議案の採決結果と議員提出議案第7号を受けて、直接建設方式でのエアコン設置のための補正予算が上程されました。

### 5 第83号議案の採決結果:全会一致で可決

第83号議案	平成30年度一般会計補正予算(第5回) 直接建設方式でのエアコン設置のための補正予算	原案可決 全会一致
--------	---	--------------



# 小中学校のエアコンは 直接建設方式で決定！



## 討論 第82号議案 リース方式でのエアコン設置に向けた補正予算について

### リース方式での設置に反対

反対  
です

賛成  
です

### リース方式での設置に賛成

■ 小中学校のエアコン設置は、学習環境改善、安全対策、災害未然対策として迅速な対応が必要であると認識している。しかし、今回の補正予算には三つの問題がある。

一つ目は、本年9月議会で可決した小中学校の普通教室にエアコンを設置するための実施設計業務の委託が速やかに行われておらず、その対応の遅れを手続きが簡便なリースで穴埋めしていること。そして、リース方式も今後の手続きを考慮すると来年6月末まで間に合うかは、やってみなければわからないということ。

二つ目は、リース方式では、全て市単独費での整備となるが、直接建設方式を活用すれば、臨時特例交付金を活用できること。そして、起債した場合に措置される普通交付税が見込まれること。以上のことから、リース方式との事業費の差が、およそ2億4,000万円程度となり、市民から預かった大切な税金による市民負担が軽減できること。

三つ目は、深良小の4教室、富岡第1小の18教室は、耐震化工事と同時に行うため、来年6月までには設置ができない。さらに設置時期も未定であり両小学校に早期設置の教室と時期未定の教室が混在する。加えて少人数教室、外国語活動室など他14教室は、整備方針や時期が示されていない。したがって設置期間短縮のためにリース方式を選択したとは考えられないこと。

以上により、財源確保策である交付金、交付税を全く活用せず、子どもたちや市民の将来負担が増大する恐れがある。リース方式を選択する事は問題である。 井出悟議員

■ エアコン設置は、早期導入を考えた市長判断だが、市民が198項目の行財政改革による財政の厳しさを肌で感じている時、国の交付金の活用を考えるのが一般市民の考え方。リース契約で生じる2億4,000万円の負担増は、学校現場の多くの課題解決に活用すべき。須山小中学校では防衛補助メニューも検討すべき課題であった。6月末完了目的で可決し蓋をあげると遅れたという最悪の事態も避けたい。 内藤法子議員

■ 本年9月議会において、小中学校のエアコン設置について、4会派からの代表質問、二人の議員からの一般質問があった。市長は「学習環境改善に留まらず、子ども達の安全対策、災害対策として、来年度からエアコンの設置を進めていく。早急に整備着手ができるように、議員各位の理解を頂きたい。」との答弁であった。

行財政構造改革と結び付けて考えるのではなく、何よりも優先すべきは子ども達の命を守る環境を整備するという事であり、緊縮財政の中にあっても命を守る施策に予算を活用すべきである。教育現場の環境整備で、命より優先すべきことはない。リース方式であれば、来年の夏までに設置完了できることは確かであって、メンテナンス付きリースであることも確認できている。

補助金を活用しての直接建設方式では、今後のメンテナンスや機械の故障に対応しなければならず、その費用はいくら掛かるか不明である。

本年夏の酷暑は災害であり、市長の熱い思いも伝わった。学習環境の整備はもとより、子ども達の安全対策、災害対策として捉え、来年の6月までにエアコン設置を完了するにはリース方式を選択するしかない。

議会も責任を持って取り組んでいくべきものである。

二ノ宮善明議員

■ 今年の夏は記録的な猛暑が続き、来年の夏もこのような猛暑がないとは限らない。夏の到来がある前に早急にエアコン設置を完了できることは、誰もが望むものであると考える。本定例会に提案された補正予算案は、国の補助金などの活用ではなく、市単独費での実施とされているが、提案にあたっては、補助金の活用など、様々な検討を重ねてきたとの答弁もあり、その判断は尊重すべきものであると考える。

子ども達の学習環境の改善はさることながら、安全対策は、何より優先されるべきという市長の判断は、十分に理解できる。 勝又利裕議員

**市議会は、引き続き小中学校の  
安心・安全対策を重視していきます。**

# 議会を傍聴してみてもいい

今回初めて本会議の傍聴を見ました。とても良い経験となりました。裾野市の大事がしっかりと議論されており安心できました。  
40代・男性



市長答弁の機会が少なく、市長としての考えや本心が聞かれなかった。物足りなく、市の未来に不安を覚えた。  
70代・男性



深良用水についての質疑について興味をもって聴きました。久しぶりに傍聴したけれど密度の高い内容だったので来てよかったと思いました。市民の考えている疑問が取り上げられていたので傍聴したことで市政に近づけたと思います。一つ不満は市当局からの回答に具体性があまり感じられなかったことです。  
70代・男性



ご意見・ご感想  
ありがとうございました。



## 議会傍聴にお越しく下さい

市役所5階の議会事務局受付へお越しく下さい。  
受付簿に、住所と氏名をご記入いただくだけで傍聴できます。  
審議や他の傍聴者の妨げにならない範囲で、会議開始後の入場や途中退席をすることもできます。  
12月定例会の傍聴者は、**100人**でした。  
市役所1階ロビーのモニターでも、本会議の様子をご覧いただけます。

平成31年3月定例会(内定案) ※予定は変更する可能性があります。

2月14日	木	本会議	10:00～	3月1日	金	予算決算委員会 (産業建設分科会)	9:00～
2月18日	月	予算決算委員会	本会議終了後	3月4日	月	本会議	10:00～
2月19日	火	予算決算委員会 (産業建設分科会) 産業建設委員会	9:00～	3月5日	火	予算決算委員会 (総務分科会)	9:00～
2月20日	水	予算決算委員会 (総務分科会) 総務委員会	9:00～	3月6日	水		
2月21日	木	予算決算委員会 (厚生文教分科会) 厚生文教委員会	9:00～	3月7日	木	予算決算委員会 (厚生文教分科会)	9:00～
2月22日	金	予算決算委員会 (現地視察)	13:30～	3月8日	金		
2月25日	月	予算決算委員会 (産業建設分科会)	9:00～	3月11日	月		
2月26日	火	予算決算委員会 (産業建設分科会)	9:00～	3月12日	火	本会議 (一般質問)	10:00～
2月28日	木	予算決算委員会	13:30～	3月13日	水		
				3月14日	木		
				3月15日	金		
				3月19日	火	予算決算委員会	本会議終了後
				3月22日	金	本会議	10:00～

### 編集委員

- 委員長……………  
土屋 主久
- 副委員長……………  
増田 祐二
- 委員……………  
二ノ宮善明  
勝又 利裕  
勝又 豊  
浅田 基行

### 議会をチェック!!

裾野市議会

検索



議会だよりすそのでは、年齢や障がいの有無に関係なく、できるだけ多くの方が「見やすく、読みやすい」よう細かく配慮されたUD (ユニバーサルデザイン) フォントを使用しています。

発行●裾野市議会 静岡県裾野市佐野 1059 編集●議会だより編集委員会 ☎055-995-1839 (直通)  
Eメール●gikai@city.susono.shizuoka.jp 印刷●ナポー株式会社